

ロスバスタチンと炭酸ランタンの併用による薬物相互作用の検討

1. 研究の対象

脂質異常症治療薬のうちコレステロールの合成速度を制御する HMG-CoA 還元酵素を阻害する薬剤（以下、スタチン）服用中に新規に炭酸ランタンの併用を開始した患者で、スタチンと炭酸ランタンを服用タイミングとして同時に服用している方。

2. 研究目的・方法

当院で 2018 年 6 月 1 日～2019 年 5 月 31 日にスタチンと炭酸ランタンを併用していた患者を対象とし、LDL-C や TG、血清リン値を調査することで、ロスバスタチンと炭酸ランタンの相互作用が臨床効果に影響を及ぼすのかを明らかにすることを目的としています。

調査項目は性別、炭酸ランタン開始時の年齢、検査値等電子カルテから抽出した情報を使用します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

電子カルテの情報(性別、腎代替療法の有無、炭酸ランタン開始時の年齢、血液検査、併用薬等)

4. 期間

承認日～2019 年 8 月 31 日

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者：京都中部総合医療センター 薬剤部 薬剤師 小山千尋

-----以上